

**＜住宅リフォーム＞**

**問　日本の屋台骨を支える中小企業対策として、地方自治体の間で住宅リフォーム助成制度**

**が広がりを見せている。工事を市内業者に限る事で、リフォームに関わる大工・内装・板金等々中小業者に直接仕事が回って雇用と仕事を産みだし、経済循環の輪を作り税収増にもつながる。焼津市や静岡県も来年度から行う中で、本市でも取り組むべきではないか？**

答　介護保険事業等の耐震補強を目的としたリフォーム事業に重点を置きながら、他市

より有利な勤労者向け住宅建設資金融資制度を活用していく。

**問　この制度は融資であり、しかも工事の請負を市内業者に限るものではなく、リフォーム**

**助成とは似て非なるものだ。東海地震が想定される本市では住宅の耐震化も急がれる中、**

**現段階での耐震助成は助成額が不十分であり、耐震工事と密接にかかわるリフォーム助**

**成を行う事で住宅の耐震率も向上する。業者の期待の声も大きく、本市の来年度の重点**

**プロジェクト“危機管理”“地域が元気になる町”とも合致する制度であり検討するべき**

**ではないか。**

答　メリットはそれなりにあるが、政策目的に補助金を出すには個人資産支援はまだ適当と

　　は言えない。

**問　他市では経済対策として実行している。なぜ、本市では出来ないのか？**

答　財政状況の中で絶対金額によるものである。他市と静岡県の状況を検証し

研究していく。

**＜国の悪政に対し市民を守る藤枝市に＞**

**問　政府は、介護保険を改悪し、要支援１・２を保険制度から切り離す新制度を検討している。**

**また子供子育て新システムのもと公立保育園をなくし、保育料も園独自で決めるようにして、幼い子にまで格差をおしつけようとしている。暮らしを守る自治体としてどう思うか？**

答　市民のためであるものである事を望み、問題点があれば市長会等を通じて要望していく。

**問　保育園の待機児対策は、認定こども園や保育ママよりも認可保育園を設置するべきでは**

**ないか。**

答　運営法人の考えなど数年かかるが努力していく。

**問　国の福祉切捨路線に対し、藤枝市は壁となって市民を守り、福祉を前面に出すべきだ**

答　真剣に考える問題であり、当然力をいれていく



助成制度でリフォーム実現！

|  |  |
| --- | --- |
| 石井募金 (2).jpg | 　**東日本大震災で今なお不自由な生活を余儀なくされている現地の方に、日本共産党では全国で救援募金のお願いをしております。現在まで約4億円になりました。****募金にご協力してくださる方、是非ご連絡ください。　　　　　　（石井通春自宅　℡635-2430）** |

**二月議会の論戦を振り返って**

**『住宅リフォーム』**

今議会ではあまり前向きな答弁がありませんでした。事前の市との折衝では基本的に議会での答弁と同じ対応でしたが、この制度のメリットを訴えていくうち「焼津の状況も見て研究する」という返事が出るあたりまでは前進しています。

（本会議でも再質問を行っていくうちに、研究するという答弁はありました）

私としても、ただ行政側に実施を要求するだけでなく、先進市の成功例を調査し藤枝市にも情報提供をして行くと共に、業者の方の期待の声を引き続き届け実現に向け努力していく決意です。

****この質問の1週間後に東日本大震災が起こりました。静岡県は、東海地震が予想される中、浜岡原発対策とともに住宅の耐震化も早急に取り組まなければなりません。その意味でも、住宅リフォーム助成制度は住宅の耐震化とも密接にかかわりがあるだけに、一早い導入が必要と考えます

耐震対策！リフォーム助成制度を！

**『国の悪政から市民を守る藤枝市に』**

これから政府の動向をよく見極めて、市として市民のためになるよう慎重に対応していく、主な答弁はこうしたものでした。

介護や保育の問題など、国政と市政は密接にかかわっているだけに、国が決めるまで…国が決めたから…といった態度では自治体の役割を果たしていません。

国が悪い政治をしてきたら、藤枝市はそれにきっぱりと対決し、市民を守る政治をしてほしい。そうした気持ちをもってもらいたい…これが私の今回の質問の主旨であり、最後に市長に要望しました。今後国の動向によって藤枝市がどうするのか。きっちりと見定めていく事が必要だと感じました。

国と自治体の責任で

認可保育園を増やし

待機児解消を！



介護保険が

改悪される？



＜P３＞

耐震対策に

リフォーム助成制度を！